

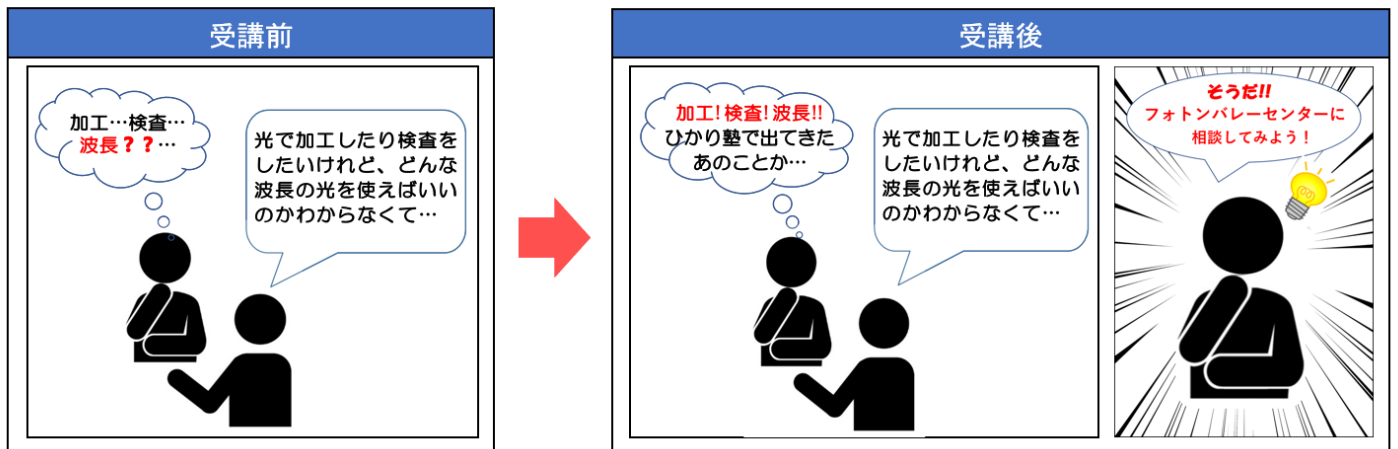
ひかり塾

～企業の「お困りごと」と光技術とのマッチングスキル養成ワークショップ～

- 光・電子技術はあらゆる産業に導入可能な共通基盤技術とされており、新製品開発や工程改善等、幅広い分野での利用が可能です。
- (公財)浜松地域イノベーション推進機構フォトンバレーセンターは、中小企業の技術的課題と光・電子技術とのマッチングを行える人材の養成を目的として、光・電子技術の初歩的な知識や応用に関するワークショップ「ひかり塾」を下記のとおり開催します。
- また、国内オンリーワンの支援策であり、活用した中小企業の皆様から好評をいただいている「A-SAP」の説明会もあわせて開催いたします。



ひかり塾を受講すると…



〈実施概要〉

	ひかり塾	A-SAP プロジェクト説明会
時期・回数	2024年4月～・2回/月程度	
会場等	県内各地域（金融機関・産業支援機関の会議室など）	
受講形式	会場集合（原則）	
講師	フォトンバレーセンター コーディネーター	
講義内容	1. 光を知る意義 2. 身近な光の性質 3. 光源と光センサー 4. 光学部品と機器 5. 光の応用分野 6. 相談と解決事例 7. 今後の展望	1. A-SAPの特徴 2. プロジェクトの仕組み 3. A-SAPの実績 4. 事例紹介
受講時間	合計 180 分程度	
受講対象	企業や自営の方で商品開発や既存製品の見直し工程改善などの課題に取り組む方（産業分野や業種は問いません） 金融機関・産業支援機関・自治体に所属し企業支援業務に当たる方 等	
受講料	無料	

※講義内容は変更する場合があります

ひかり塾2024 プログラム

1：光を知る意義

- 光技術は生活や産業を支える共通基盤技術です。
- 受講することにより「この悩みは光で解決できるかも？」という気付きが生まれます。
- 悩みごとの相談を受けてから支援にいたるまでのフローを解説します。

2：身近な光の性質

- 身近な現象を簡単な実験で再現しながら光の性質を理解します。
- X線から電波までの光のなかま、反射、吸収、透過など光のふるまいを解説します。
- また、速さ、波長、偏光といった光の性質とその利用などについて紹介します。

3：光源と光センサー

- 光を利用するためには光を発生する「光源」と光を受ける「センサー」を使います。
- 白熱電球やLEDから最新のレーザーまでの光源の種類とそれぞれの特徴を解説します。
- 真空管やフォトダイオードなど光センサーの特徴を解説します。

4：光学部品と機器

- 光ファイバーなどの身近な光学部品・機器の例やその特徴を紹介します。
- 色の測定や食品・バイオ分野の成分分析等に欠かせない分光器の仕組みを説明します。

5：光の応用分野

- 光活用の広範な分野を俯瞰します。
- 代表的（くるま、食品、健康・医療、ものづくりなど）な応用事例を紹介します。
- 光技術が我々の社会生活に欠かせないことを学びます。

6：相談と解決事例

- フォトンバレーセンターが解決した相談事例を紹介します。
- 「光のどのような特徴を活かしたか」などについても解説します。
- 相談の受付から対応までの流れも具体的に説明します。

7：今後の展望

- 光技術はすでに、さまざまな産業分野や身近なところで利用されています。
- 光技術は今後もさらに皆様の生活を豊かにすることが期待されます。
- 夢のような話も多少交えながら光技術の展望についてお話しします。